

公開資料

令和3年度

全国学力・学習状況調査結果

令和3年5月27日実施



我孫子市立並木小学校

○小学校国語＜R3 並木小学校＞

◎本校の平均正答率が県65%，全国64.7%を上回っている。

すべての領域についてよく理解できている児童が多い。漢字を文の中で正しく使ったり，目的や意図に応じて自分の考えを書いたりすることができる児童が多い。話し手の意図を捉えながら聞いたり，質問したりすることができる児童も多い。

○課題等

話すこと・聞くこと

◇目的や意図に応じて，話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考えることができる児童が多い。

◇目的や意図に応じて，資料を使って話すことができる児童が多い。

書くこと

◇目的や意図に応じて，自分の主張が明確に伝わるように，文章全体の構成や展開を考えることができる児童が多い。

◇目的や意図に応じて，理由を明確にしながら，自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫できる児童が多い。

読むこと

◇文章全体の構成を捉え，内容の中心となる事柄を把握しながら読むことができる児童が多い。

◇目的を意識して，中心となる語や文を見つけて要約することができる児童が多い。

◆目的に応じ，文章と図表とを結びつけて必要な情報を見つけながら読むことにやや課題がある。

言葉の特徴や使い方に関する事項

◇学年別配当表に示されている漢字を文の中で正しく読んだり，書いたりすることができる児童が多い。

◇文の中における主語と述語との関係を捉えることができる児童が多い。

◆文の中における修飾と被修飾との関係を捉えることにやや課題がある。

※問題形式が記述式の問題において，無解答率の割合がやや高く，選択式の問題では無解答はいなかった。

◇…全国平均と比較してよくできている点 ◆…課題のある点

○小学校算数＜R3 並木小学校＞

◎本校の平均正答率が県70%，全国70.2%を上回っている。

すべての領域についてよく理解できている児童が多い。「数と計算」の領域は、「 $4 \div 8$ 」など、答えが1より小さくなる計算問題はよくできるが、記述して説明することに課題がある。「図形」の領域では、三角形の面積を求める式と答えを書くことに課題がある。「測定」の領域では、「速さ」「道のり」「時間」の関係を考察することに課題がある。

○課題等

数と計算

- ◇問題の場面から数量の関係を捉えて、割り算の式に表し、正しく計算することができる児童が多い。
- ◇小数を用いた倍についての説明から、ほかの数値の場合に適用し、基準値を1としたときに比較量が示された小数に当たる理由を記述できる児童が多い。
- ◆二つの道のりの差を求めるために必要な数値を選び、その求め方と答えを記述することにやや課題がある。

図形

- ◇二等辺三角形を組み合わせた平行四辺形の面積の求め方と答えを記述できる児童が多い。
- ◆直角三角形の直角に着目して底辺と高さを正しく読み取り、面積を求める式と答えを書くことに課題がある。

測定

- ◇直角三角形を組み合わせた図形の面積について、量の保存性を捉えて比べることができる児童が多い。
- ◆ある時間から何分後の時刻など、条件に合う時刻を求めることにやや課題がある。

変化と関係

- ◇速さを求める除法の式と商の意味を理解している児童が多い。
- ◇速さと道のりを基に、時間を求める式に表すことができる児童が多い。
- ◆速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察することにやや課題がある。

データの活用

- ◇グラフから数量や項目間の関係を読み取ることができる児童が多い。
- ◇データを二次元の表に分類整理できる児童が多い。
- ◇グラフで表された複数のデータを比較し、特徴をもった項目とその割合を記述できる児童が多い。

※問題形式が記述式の問題では、無解答率の割合が高く、選択式の問題では無解答が少なかった。

◇…全国平均と比較してよくできている点 ◆…課題のある点

児童質問紙から見えてくる並木っ子児童像

基本的な生活習慣

- 朝食を毎日食べているかの質問に対し、約95%の児童が「食べている」「どちらかといえば食べている」と回答し、全国平均とほぼ同じ割合であった。
- 毎日、同じくらいの時刻に寝ているかの質問に「寝ている」「どちらかといえばそうしている」と回答した児童の割合は約90%で、全国平均を約10ポイント上回った。
- 毎日、同じくらいの時刻に起きているかの質問に「起きている」「どちらかといえばそうしている」と回答した児童の割合は約98%で、全国平均を8ポイント上回った。

朝食を摂ることや一定の就寝時刻にするなど、基本的な生活習慣を身に付けている。

家庭学習、読書の習慣(学習時間等)

- 家で、自分で計画を立てて勉強をしているかの質問に「勉強をする」「どちらかといえばする」と回答した児童は、約77%で全国平均を約3ポイント上回っている。
- 学校の授業以外に1日2時間以上学習していると回答した児童の割合が約30%で全国平均を約3ポイント上回っている。一方、学習時間が1時間以内の児童の割合は約32%であった。
- 学校の授業以外に1日30分以上読書をする」と回答した児童の割合は約4.5%で全国平均を約8ポイント上回っている。
- 新聞を読んでいるかの質問に「毎日読む」「週1～3回読む」と回答した児童の割合は約20%で、全国平均を約5ポイント上回っている。

本校の児童の家庭学習の状況を分析すると、自分で計画を立てて学習する児童が多い。しかし、学習時間を見ると、比較的長時間学習している児童とそうでない児童に大きく分かれている。また、授業以外にも読書をしたり、新聞を読んだりしている児童が多い。

主体的・対話的で深い学びの視点による学習の取組状況

- 5年生までの授業では、課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいたかの質問に対し、「取り組んでいた」「どちらかといえば取り組んでいた」と回答した児童の割合は、約77%で全国平均とほぼ同ポイント。
- 自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたかの質問に対し、「発表していた」「どちらかといえば発表していた」と回答した児童の割合が約60%で全国平均を約4ポイント下回っている。
- 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思うかの質問に対し、「思う」「どちらかといえば思う」と回答した児童の割合は約73%で全国平均を約6ポイント下回っている。

自ら進んで学習できるような手立てを講じ、自分の考えを伝えたり、友達と話し合ったりする活動を取り入れた授業に取り組んでことで、年々ポイントが向上してきている。しかし、自分の考えを工夫して発表したり、対話から自分の考えを深めたり、広げたりすることには依然として課題がある。「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、引き続き工夫をしていく必要がある。

自己有用感, 挑戦心, 達成感等

- **自分には、よいところがあると思うか**の質問に対し、「思う」「どちらかといえば思う」と回答した児童の割合は約66%で全国平均よりも約10ポイント下回っている。
- **将来の夢や目標を持っているか**の質問に対し、「持っている」「どちらかといえば持っている」と回答した児童の割合は約70%で全国平均よりも約10ポイント下回っている。
- **自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしているか**の質問に対し、「やり遂げる」「どちらかといえばやり遂げる」と回答した児童の割合は約76%で全国平均よりも約8ポイント下回っている。
- **人が困っているときは進んで助けているか**の質問に対し、「助けている」「どちらかといえば助けている」と回答した児童は約84%で全国平均よりも約4ポイント下回る割合であった。
- **人の役に立つ人間になりたいか**の質問に対し、「なりたい」「どちらかといえばなりたい」と回答した児童の割合は約98%で全国平均を約2ポイント上回っている。
- **難しいことでも失敗を恐れずに挑戦しているか**の質問に対し、「挑戦している」「どちらかといえば挑戦している」と回答した児童の割合は、約77%で全国平均より約7ポイント上回った。

人の役に立ちたい気持ちや困難にチャレンジする気持ちが高い。一方、自信がなく、将来への夢や目標を持っている児童が少ない。また、決めたことを最後までやり遂げる力が低い傾向がある。児童一人一人のよさを認め、そのことを児童が感じられるように働きかけ、自信を持たせていく必要がある。さらに、粘り強く課題に取り組むことができるように働きかけていく必要がある。

国語の学習に対する興味・関心や授業の理解度等

- **国語の勉強は好きか**の質問に対して、「好き」「どちらかといえば好き」と回答した児童の割合は約57%で全国平均とほぼ同じである。
- **国語の授業の内容はわかるか**の質問に対して、「わかる」「どちらかといえばわかる」と回答した児童の割合は約85%で全国平均とほぼ同じである。
- **国語の授業では目的に応じて文章を読み、感想や考えをもったり、自分の考えを広げたりしているか**の質問に対して、「している」「どちらかといえばしている」と回答した児童の割合は約60%で全国平均を約13ポイント下回っている。

「生き生きと主体的に学ぶ児童の育成」を目指して国語の研修を行ってきたが、見通しや目的意識をもたせて、文章を読んだり書いたりする活動をさらに充実させるよう、授業改善に取り組んでいく必要がある。